

特殊ブロック	ブランチブロック工法協会 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-30-3((株)高環境エンジニアリング内) TEL (03)5413-6222 FAX (03)5413-2228	
ブランチブロック工法 NNTD登録番号：1014 NETIS登録番号：(旧) CG-050005-V	電子メール	ishimura@eae.co.jp
	ホームページ	http://www.jbb.jp/ http://www.eae.co.jp/
	資料請求先	(株)高環境エンジニアリング内 ブランチブロック工法協会



施工事例：山口県周防大島町 みかん畑農地整備工事



施工事例：兵庫県豊岡市 1級河川円山川護岸改修工事

概要

日本古来より城郭の石垣や山間部の棚田などで構築されてきた自然石を用いた石積みに、ブランチブロック「コンクリート二次製品」を組み合わせて一体化し、「自然・環境との調和」に配慮した擁壁工・護岸工である。

特長

- 多自然川づくり、生物多様性、生態系の保全に配慮した河川の護岸。
- コンクリート製品と石積みによる「環境保全型コンクリートブロック積工」。
- 「環境保全型コンクリートブロック積工」は、左右上下を一体化した堅固な壁を構築。
- 排水機能を兼ね備えており、後背地への安定性が向上。
- 河川・水際部では、自然石の空間で生態系の保全・魚巢空間・植生緑化が可能。
- 曲線や法勾配・高さ変化への対応が可能であり、複雑な地形の現場に施工可能。
- 構築時に生コンクリートを使用しなく、現地発生石材（転石、岩ズリ、礫）の有効利用を可能にした省資源・リサイクル工法。
- 構造は単純作業の繰り返しで、普通作業員の技術習得は容易。
- 天候に左右されず、施工スピードが極めて速く、短時間での施工が可能であり、特に災害復旧工事等に効果的。
- 水理学的特性（粗度効果・河床洗掘防止）において高い評価を得ている。

施工手順



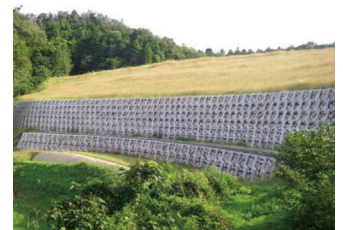
①1段目据付状況



②中詰状況



③ブランチブロック設置状況



④完了全景

製品仕様

控え長L、重量W、高さH、幅B

名称	仕様、規格
①ブランチブロック1.0型	L=1000mm、W=250kg、高さH=1200mm、幅B=1300mm
②ブランチブロック1.5型	L=1500mm、W=300kg、同上
③ブランチブロック2.0型	L=2000mm、W=350kg、同上

河川護岸として使用する場合は、流況特性により右岸用、左岸用の製品を適用する。